

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域交流係を作り、積極的な交流ができるように取り組んでいるが、まだ動き出したばかりのため、今後どのように取り組んでいけばよいか。	GHを知ってもらう。第一歩として、中学校との交流を定期的に行う。	自治会への加入。近くの交流センターへ定期的に訪問する。中学校との連携。広報誌の活用。	6ヶ月
2	6	状況により、常に玄関の鍵開放には至っていない。	日中は開放する。	身体拘束委員会にて話し合い、取り組む。	1ヶ月
3	35	職員間では、マニュアルにて避難方法等周知しているが、地域と連携した災害対策まで至っていない。避難訓練は、隣接の特養と合同で行っている。	地域と連携した災害対策ができる。GH独自の避難訓練を実施する。	運営推進会議を活かし、消防等も交えて避難訓練を行う。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。